

市町村名	栗国村							
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-①	文化資源活用観光推進事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ア		
担当部課名	総務課	事業実施（予定）年度	平成24年度～25年度		沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 Ⅲ-1-(1)		
事業内容	栗国村発祥の雑踊り「むんじゅる節」を観光資源として広めていくためにむんじゅる節の映像化や関連商品開発を実施した。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	21,315					
		(b) 予算現額	21,315					
		(c) 増減額 (b-a)	0					
		(d) 前年度繰越額	—					
		A. 計 (b+d)	21,315					
	B. 執行済額		21,235					
	うち交付金充当額		14,900					
	次年度繰越額		0					
	執行率（％）(B/A)		99.6%					
予算の状況の説明		当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。						
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	地域資源を活用した観光商品開発	目 標	（ 4件 ）	（ ）	（ ）	（ ）		
		実 績	4件					
		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）		
		実 績						
達成状況説明	栗国村を村外への認知度向上を目的に栗国島のPRビデオ6分、33分の2種類、むんじゅる節の踊り子をイメージしたキャラクター「アニーちゃん」のデザイン化の構築（商標登録申請中）及びアニーちゃんをプリントした観光ショッピング袋が開発された。							
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）	
	地域資源を活用した観光商品開発	目 標	（ ）	（ 4件 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績		4件				
	【参考指標】	目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績						
	進捗状況説明	島の自然や伝統文化などの観光資源を盛り込んだPRビデオを製作することができた。今後はPRビデオを活用して栗国村の魅力を発信していきたい。 「アニーちゃん」のデザイン商標登録により、「アニーちゃん」を栗国村観光のキャラクターとして活用していきたい。 また、「アニーちゃん」をプリントした観光ショッピング袋を栗国村観光のPR媒体の一つとして活用していきたい。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	調査を進めていくうちに施設の建屋の整備や機械の導入について、イニシャルコストが高額になることや人件費や燃料費及び運搬費などのランニングコストがかかり採算性が見込めないため、施設整備は現時点では困難だという結論になった。	開発した観光商品を村外へPRしていきながら、観光誘客に繋げる必要があるとともに、村内の観光振興に向けた人材育成への取組が必要である。
今後の取り組み方針		
粟国村の自然や伝統文化を活用した観光振興を行っていくためにインターネットを活用したPRビデオの広報活動やイベント等の開催、人材育成に向けた講演会等を行うことで誘客活動を推進していく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金 充当額</th><th>市町村 負担金</th><th>交付対象 外経費</th></tr> <tr> <td>21,235</td><td>21,235</td><td>14,900</td><td>6,335</td><td></td></tr> </table> 粟国村 21, 235千円 委託料 21, 235千円 株式会社レキオコンサルタント 21, 235千円 地域資源を活用した観光商品の開発					総事業費	交付対象事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費	21,235	21,235	14,900	6,335	
総事業費	交付対象事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費										
21,235	21,235	14,900	6,335											
資金の 使途の 流れ、 点検 評価・	評価	点 検 項 目		評価に関する説明										
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○委託事業者は公募型プロポーザル方式により企業組織、実績、知識等を勘察した上で選定しており、妥当であったと考えている。										
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。		○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。										
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	粟国村							
平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-④	環境美化促進事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ		
担当部署名	経済課	事業実施（予定）年度	平成24年度～28年度		沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成 Ⅲ-1-(1)		
事業内容	観光地の景観を維持していくために観光地及び観光地へのアクセス道路などの美化・緑化活動を重点的に実施した。							
実施方法	■直接実施 □委託 □補助 □負担 □その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	4,952					
		(b) 予算現額	3,421					
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 1,531					
		(d) 前年度繰越額	—					
		A. 計 (b+d)	3,421					
	B. 執行済額		3,376					
	うち交付金充当額		2,701					
	次年度繰越額		0					
	執行率（％）(B/A)		98.7%					
予算の状況の説明		・不要額が45千円発生しているが、備品購入費の入札残によるものであり、当初計画していた事業内容は実施できた。						
活動目標（指標）及び達成状況	H24活動目標（指標）		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	観光地及びアクセス道路の美化	目 標	(15力所)	()	()	()		
		実 績	18力所					
		目 標	()	()	()	()		
		実 績						
達成状況説明	美化活動の場所を選定し、計画に基づいて、美化活動が実施された。							
成果目標（指標）及び進捗状況	H24成果目標（指標）		基準値（年度）	24年度	25年度	26年度	目標値（年度）	
	観光地及びアクセス道路の美化	目 標	(一)	(15力所)	()	()	()	
		実 績		18力所				
	【参考指標】	目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	交付金を活用し、環境美化活動が実施できたことで、観光地及び観光地へのアクセス道路がこれまでより広範囲で美化活動が実施されたことで、観光地としての景観が良くなった。また、これまで苦情の多かった観光客から観光地が汚れているなどの苦情が減少した。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	調査を進めていくうちに施設の建屋の整備や機械の導入について、イニシャルコストが高額になることや人件費や燃料費及び運搬費などのランニングコストがかかり採算性が見込めないため、施設整備は現時点では困難だという結論になった。	雨が集中した時期の影響により、集客の見込める夏や連休などに美化活動が間に合わなかったことがあったため、計画をもって早めに美化活動を行う。
今後の取り組み方針		
観光地の美化活動を計画的に推進していくことで、観光客が再び粟国島へ訪れたいくなるように取り組んでいく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
3,376	3,376	2,701	675	

粟国村
3,376千円

賃金
3,025千円

需用費
232千円

備品購入費
119千円

美化清掃作業に係る賃金

消耗品及び燃料費に係る経費

草刈り機等の購入

資金の 使途の 流れ、 費目・ 検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なもの なのか等について額の確定時において支出等に関する書類 により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	栗国村							
平成 2 4 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	2	ものづくり振興支援事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章－3－(7)－キ		
担当部課名	経済課	事業実施(予定)年度	平成24年度		沖縄振興基本方針該当箇所	亜熱帯性気候を生かした農林水産業の振興		
事業内容	地産地消の推進及び雇用創出に向け、周年栽培が可能である葉野菜を中心とした植物工場の整備の可能性調査を実施した。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	7,420					
		(b) 予算現額	7,420					
		(c) 増減額 (b-a)	0					
		(d) 前年度繰越額	－					
		A. 計 (b+d)	7,420					
	B. 執行済額		7,132					
	うち交付金充当額		5,705					
	次年度繰越額		0					
	執行率（％）(B/A)		96.1%					
予算の状況の説明		当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。						
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	植物工場整備に向けた可能性調査の実施	目 標	(調査一式)	()	()	()		
		実 績	調査一式					
		目 標	()	()	()	()		
		実 績						
達成状況説明	野菜を主とした植物工場での生産が栗国村で実施できるかの可能性について、国内外の植物工場の現状把握や、県内での先進地視察調査や市場調査、コスト計算などの調査が行われた。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)	
	植物工場整備に向けた可能性調査の実施	目 標	()	(調査一式)	()	()	()	
		実 績		調査一式				
	【参考指標】	目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	野菜生産を主とした植物工場での生産が栗国村で実施できるかの可能性について、国内外の植物工場の現状把握や、県内での先進地視察調査や市場調査、コスト計算などの調査が行われた。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	調査を進めていくうちに施設の建屋の整備や機械の導入について、イニシャルコストが高額になることや人件費や燃料費及び運搬費などのランニングコストがかかり採算性が見込めないため、施設整備は現時点では困難だという結論になった。	イニシャルコスト及びランニングコストの低コスト化が施設整備において重要であるので、栽培設備の量産化に伴う低価格化や燃料費や物流費などの生産経費が抑制できるように社会情勢等に注視しながら、施設の導入について検討していく。
今後の取り組み方針		
今後の植物工場における社会情勢等に注視しながら、施設の導入について検討していく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table><tr><td>総事業費</td><td>交付対象 事業費</td><td>交付金 充当額</td><td>市町村 負担金</td><td>交付対象 外経費</td></tr><tr><td>7,132</td><td>7,132</td><td>5,705</td><td>1,427</td><td></td></tr></table>					総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費	7,132	7,132	5,705	1,427	
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費										
7,132	7,132	5,705	1,427											
栗国村 7,132千円 → 委託料 7,132千円 → 株式会社環境技建ウェブ 7,132千円 (植物工場整備に向けた可 能性調査)														
資金の 使途の 流れ、 点検 評価・ 費目・	評価	点 検 項 目		評価に関する説明										
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○委託事業者は公募型プロポーザル方式により企業組織、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。 ○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。										
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	栗国村							
平成 2 4 年度沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	3-②	防災マップ作成事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ		
担当部署名	総務課	事業実施(予定)年度	平成24年度	沖縄振興基本方針該当箇所	社会リスクセーフティネットの確立 Ⅲ-10-(2)			
事業内容	東日本大震災の影響を受け、本村でも防災・減災の意識向上が求められている。そこで、村民・行政・大学等との連携し、防災マップを作成した。							
実施方法	■直接実施 □委託 □補助 □負担 □その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	1,530					
		(b) 予算現額	910					
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 620					
		(d) 前年度繰越額	—					
		A. 計 (b+d)	910					
	B. 執行済額		535					
	うち交付金充当額		428					
	次年度繰越額		0					
	執行率（％）(B/A)		58.8%					
予算の状況の説明		当初予定していたワークショップや専門講師との調整の回数が減ったため、不用額が発生しているが、当初計画していた事業については、全て実施した。						
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況					
			24年度	25年度	26年度	27年度		
	防災マップ作成(全世帯分)	目 標	(450世帯)					
		実 績	450世帯					
		目 標						
		実 績						
達成状況説明	地震や大雨・台風などの災害時の際の被災者向けの避難所や収容施設が一目でわかる防災マップを村内全世帯分にあたる450世帯分を作成した。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)	
	防災マップ作成(全世帯分)	目 標	(450世帯)					
		実 績	450世帯					
	【参考指標】	目 標						
		実 績						
	進捗状況説明	防災マップ作成により、災害発生時における避難先などを図示することで、被災者が安全で効果的な避難に繋げることができるようになった。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	調査を進めていくうちに施設の建屋の整備や機械の導入について、イニシャルコストが高額になることや人件費や燃料費及び運搬費などのランニングコストがかかり採算性が見込めないため、施設整備は現時点では困難だという結論になった。	粟国村内の防災マップが作られ、配布されたので、今後は村民の防災に対する意識の啓蒙活動が必要である。
今後の取り組み方針		
今後は、村広報誌で防災に対する意識の向上に向けた普及に努めると共に、粟国村防災計画の中で独居老人等の要支援者のリスト作成を行うことなどの取り組みを行う。		

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
535	535	428	107	

```

graph LR
    A[栗国村  
535千円] --> B[講師報酬  
40千円]
    A --> C[講師旅費  
23千円]
    A --> D[印刷製本費  
472千円]
    D --> E[株式会社国際印刷  
472千円]
    B --- B1[防災マップ作成に係る指導者の報酬]
    C --- C1[防災マップ作成に係る指導者の旅費]
    E --- E1[防災マップの印刷業務]
    
```

資金の 使途の 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類 により確認、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	